

## High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い --ワークスペースの自動バックアップ機能について--

統合開発環境High-performance Embedded Workshopの使用上の注意事項を連絡します。

- ワークスペースの自動バックアップ機能を使用する場合の注意事項

### 1. 該当製品

High-performance Embedded Workshop V.3.01.XX およびV.4.00.00

High-performance Embedded Workshopのバージョンは、メニューの「ヘルプ」から「High-performance Embedded Workshopのバージョン情報」コマンドを選択すると確認できます。

### 2. 内容

ワークスペースの自動バックアップ機能(\*)が正しく動作せず、指定時間が経過しても、ソースファイルの追加および削除、ツールチェインオプションの変更等の変更情報をワークスペースファイルに保存しません。

また、High-performance Embedded Workshop終了時もワークスペースの保存確認メッセージが表示されず、変更情報をワークスペースファイルに保存しません。

- \* : 指定時間が経過するごとに自動的にワークスペースの保存を行うオプション機能です。  
このオプションはデフォルトの状態では有効になっていません。

**注意 :** 以下の製品をご使用の場合は、2005年2月16日付け RENESAS TOOL NEWS 「High-performance Embedded Workshop V.4.00.00ご使用上のお願い--ワークスペースのデフォルトオプションについて」を参照ください。

- Cコンパイラパッケージ M3T-NC30WA V.5.30 Release 02
- M16C R8Cデバッガパッケージ V.1.00 Release 00

### 3. 回避策

High-performance Embedded Workshop 起動時に、ワークスペースの自動バックアップ機能を無効にしてください。

また、ワークスペースを変更した後は、メニュー「ファイル」から「ワークスペースの保存」コマンドをクリックして、ワークスペースファイルに変更情報を保存してください。

### 4. 恒久対策

High-performance Embedded Workshopの次期バージョンアップの際に、改修する予定です。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。